

# 8 潮田西部地区



## 1. 第4期計画策定（令和3年度～7年度）



### “安心・安全・支え合い 人が育む まちづくり”

#### 目標1

地域みんなで支え合うまちづくり  
～健康・絆・生きがい・安全対策・災害対策～

#### ■5年間の具体的な取組

- ① 食品ロスの推進（食生活改善）
- ② ご近所活動の推進（絆・生きがいづくり）
- ③ だべり場の設置（居場所づくり）
- ④ 安心・安全マップの維持・管理  
（防災対策づくり）
- ⑤ 減災への取り組み（防災・交通安全対策）



〈フードドライブの取組〉

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

#### 目標2

地域の中で資源の掘り起こし  
～居場所・後継者探し・地域の活性化～

#### ■5年間の具体的な取組

- ① ご近所活動の推進（居場所づくり）
- ② 後継者探し（組織強化）
- ③ 地域が要求するニーズの把握（地域の活性化）
- ④ 地域が必要とする資源調査（活動の質の向上）



〈潮田西部地区臨海フェスティバルでの紙トンボ作り〉

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

#### 目標3

地域の資源・情報を活用した組織づくり  
～組織づくり～

#### ■5年間の具体的な取組

- ① ITを駆使した情報の収集（情報の共有化）
- ② 他組織との交流（情報収集・活用）
- ③ 分かり易い地域活動の発信  
（組織への理解・活動の周知）
- ④ 組織が必要とする人材の発掘・育成（組織力の強化）



〈潮田西部地区臨海フェスティバルの受付の様子〉

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

## 2. これまでの取組について

### <第3期計画の主な取組内容（平成28年度～令和2年度）>

#### “まちづくり 絆づくりと 健康づくり”

目標1 地域みんなでまちづくり

目標2 情報でつなぐ地域の人々の絆づくり

目標3 地域の特性を活かした健康づくり

○5年間の活動の振り返り

##### ◆黄色いリボン運動

災害時に、見えやすい場所にリボンを掲げて安否不明の方を迅速に救助できるようにする「黄色いリボン」の取組を進めました。今後は、訓練に活用するなどして、さらなる浸透を目指します。

##### ◆災害用伝言ダイヤル171

災害時の連絡手段として推奨されている「災害伝言ダイヤル」について、使用方法などについて確認しました。今後も、体験利用を行うなど、実際に使えるような取組を推進していきます。

##### ◆絆（あんしん連絡）カード

絆カードとは、緊急連絡先等が記載されており、災害時や緊急時に備えるためのカードです。普及に向けて推進していきます。

##### ◆健康と人との声かけ作り

保健活動推進員を中心に、花木園・横溝屋敷内や麒麟工場等までのウォーキング、地区センターでの健康講座など、さまざまな取組を行いました。



〈ウォーキングの様子〉

##### ◆ごみの分別

環境事業推進委員が中心となり、年末最後のゴミ収集後、ごみ集積場に注意喚起の貼り紙を貼る等の取組を行いました。また、環境事業推進委員と消費生活推進員との合同で、食べ残しのごみの分別等や食品ロスについて情報共有しました。



〈ごみの分別の注意喚起活動〉

##### ◆持たない暮らし、使い切る暮らし

消費生活推進員が悪徳商法未然防止やエンディングノートについての講座を行いました。

### <第4期計画策定に向けて>

○地区懇談会（潮田西部地区あいねっと推進会議）での意見

- ・実際の活動ではテーマや各町会の状況によって目標の達成度合が異なる。
- ・町会の取り組みは町会に入っている人だけのものではないので、あいねっとを通じて、地域全体の発展に寄与するまちづくりを行いたい。
- ・目標探しにおいては難しく考える必要はなく、日頃の地域の課題を取り上げればよい。



〈あいねっと推進会議(R4.2.13)の様子〉

○地区懇談会の結果を踏まえて、地域での話し合い

- ・第3期計画から引き続きの取り組みもあるので、振り返りも行いながら第4期計画を決めていきたい。
- ・目標を定めても具体的な行動計画がなければ絵に描いた餅となってしまうので、担当やスケジュールなどもしっかりと確認していく必要がある。
- ・各町会の取り組みを連合でも共有していくことが大事。



〈地域での話し合いの様子〉